

令和 4 (2022)年度				年 間 授 業 計 画		
教科・科目			地理歴史		受験世界史	2 単位
対象学年・組			3 年生 文系(含む特進)		必修選択	
教科書 (出版社)			新世界史B改訂版 (山川出版社)		副教材等	ダイアログ世界史図表 (第一学習社)
学習目標			・中国を含む東アジア史の古代から現代までの流れや歴史用語の確認を行い、基礎・基本的な力を身に付ける。 ・定期的に小テストを実施し、入試問題に対応できる実践的な力を身に付ける。 ・生徒自身が進んで自学自習に取り組めるよう、学習方法や調べ方を身に付ける。			
学期		予定 時数	単元	指導内容		具体的な指導目標
1	前半	12	○東アジア・内陸アジア	・中国の初期王朝 ・秦漢帝国 ・北方ユーラシアの動向		・歴史の基本知識を理解しているかどうか。 ・受験に必要な知識を身に付けさせる。多様なスタイルの入試問題を解く。
	後半	12	○東アジア・内陸アジア 諸地域の動向	・分裂と融合の時代 ・隋唐帝国と東アジア ・宋と周辺諸国 ・モンゴル帝国		・歴史の基本知識を理解しているかどうか。 ・受験に必要な知識を身に付けさせる。多様なスタイルの入試問題を解く。
2	前半	14	○東アジア・東南アジア 諸地域の動向	・明代の朝貢世界 ・大交易の時代の東アジア・東南アジア ・清朝支配の拡大		・歴史の基本知識を理解しているかどうか。 ・受験に必要な知識を身に付けさせる。多様なスタイルの入試問題を解く。
	後半	14	○東アジア・東南アジア 諸地域の動向 ○アジア諸地域の動揺	・清朝の隣接諸地域 ・東アジアの動揺		・歴史の基本知識を理解しているかどうか。 ・受験に必要な知識を身に付けさせる。多様なスタイルの入試問題を解く。
3		18	大学入試問題演習	・共通テストレベルの総合問題・解説 ・中堅私立大学入試問題の演習・解説 ・記述問題演習および解説・解説		自分の志望大学にあった内容の問題集を繰り返す。
評価の観点 (評価基準)			・大学入学試験に対応する世界史の基本的な内容を理解しているか。 ・中堅私大・共通テストレベルの問題を解ける学力を身に付けているか。			
評価の方法			定期考査のほかに、小テスト(問題演習)・学習状況や授業プリント・出席状況・授業態度等を加味して評価する。			
学習の手引き			・基礎・基本的な歴史知識を理解すると同時に、様々な観点で歴史を考察する。 ・中国通史を中心に同時代的観点を結び付けられるよう確実に学ぶ。 ・多様なスタイルの入試問題を解き、実践力を身に付ける。			
授業担当者			中 莖 和 真			